

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稲が主体の平地農業地域
- 規模拡大に取り組んでいるが、農家戸数の減少や後継者不足が課題となっているほか、隣接農地の不足により担い手への集積に苦慮している地区。今後、中山間地域における経営体の育成・確保や農地中間管理機構の活用等による利用集積の促進が必要。

【支援内容・背景】

- 農家戸数の減少や高齢化等による農地の引受けに対応するため、さらなる効率的な農地集積に向けた取組が必要。
- 助成対象者は水稲を中心に経営する法人であり、効率生産を促進するため、高性能トラクターを導入し、経営規模の拡大により生産量を増加させ、収益拡大を図る取組を実施。トラクターの導入により、既に実施していたハスカップの収穫作業時間が確保されることで、付加価値額の向上も図る計画。このため、水稲を中心とした安定的で効率的な農業経営取組モデルとして支援。



助成対象者「(株)米内農場」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成27年 法人化(株式会社)
- 平成27年 経営改善計画の認定
- 令和6年 事業活用による拡大 (R4:62.2ha → R6: 66.7ha)

《事業活用の背景》

- 収入の拡大を図るためには、経営面積の拡大と併せて、作業効率を向上させる必要があったことから、耕起や播種作業等の省力化に資する高性能なトラクター(直進アシスト機能付きを含む)を導入。

【事業実施時の状況】
〈R4年度〉

- 売上高 52百万円
- 付加価値額 89百万円
- 経営面積 62.2ha
〔うち水稲 56.6ha
その他 5.6ha〕

《事業による整備内容》

- トラクター 1台
(自動操舵装置付き)
事業費 13,520千円
(国費 6,145千円)
- トラクター 1台
事業費 7,781千円
(国費 3,536千円)



【現在の経営状況】
〈R6年度〉

- 売上高 129百万円 (248%)
- 付加価値額 504百万円 (566%)
- 経営面積 66.7ha (110%)
〔うち水稲 61.1ha
その他 5.6ha〕

事業の
効果

《対象者》高性能トラクターの導入により、土づくりや播種に係る作業時間が軽減され、経営全体の労働時間の2~3割程度が削減。

これにより、経営面積の拡大が図られ、売上高の増加につながり、付加価値の約5.7倍の拡大を実現。

《地区》地域において、担い手確保や経済循環等につながる、水稲を主とした生産体制の経営モデルが確立。今後、本モデルの他地区での実施による地域農業の持続的な発展が期待される。